

この場所で おもしろい ことを。



このたび初めて農地を購入。新しい畑の目の前に、収穫野菜のレストラン&直売所が完成間近

message



自分のしたいことを決めたいならば、周囲の理解なんて求めないほうがいい。



農業に携わる仕事に就きたいと思ったのは、高校生の頃。当時、僕はサッカー部に入っていたんだけど、ケガをして部活を辞めることになって。その治療中に食の大切さを実感したのがきっかけです。でも栄養学とか栽培法とか、本を読めば分かることばかり勉強するんじゃない。何かもっと新しい面白さに出会いたくて、全国の農業調査に出かけることにしたんです。高3の夏休みだということに、バイト代をつぎ込んで、京都、佐賀、長崎、千葉、浜松の農家を一人ずつ訪ね、農作業の手伝いと引き換えにその土地の農業のことを教わりました。1週間は受験勉強、1週間は農地調査みたいなサイクルだね。両親はハラハラしてたけど、口下手な僕が初対面の人とコミュニケーション

ションを取る方法を学べたわけだし、この時の経験が今につながっているから、まあよかったんじゃないかな。大学卒業後は縁あって浜松の農業系の企業に就職し、24歳で独立・起業しました。浜松を選んだ理由は、晴れの日が多くて日照時間が長いし、土の種類が豊富でいろんな野菜を作れるから。冷たい風が野菜の糖度を高めるから、遠州のからっ風も農業には追い風になる。それに、よそ者を拒まない寛容な気風にも救われたな。おかげで仕事も徐々に軌道に乗り、今年には念願の「農産物の直売所&レストラン」を開店します。これからも「人と畑と料理をつなげる農園」として土を耕しながら、自分自身の人生も豊かな実りがあるように耕していきたいですね。

ひら 拓け、耕せ、 畑と人生。

農十【ノーティス】
今津 亮さん



【やっていること】農業、レストランおよび直売所経営

■1985年生まれ ■埼玉県春日部市出身 ■東京農業大学第一高校卒 ■東京農業大学を卒業後、農業研究開発の職に就き、国内や東南アジアで農業技術の指導に当たる。独立し2011年に「ノーティス」設立。味にこだわった野菜作りを徹底し、収穫した野菜は個人宅配と飲食店向けに直接販売する。市内への新たな玄関口、新東名浜松SAスマートIC近くに畑を作り、店を建設中(11月開店予定、浜北区四大地) ■2人の子どもの父親。家族と過ごす時間が好き



※浜松市の「農業生産出荷品目数」「農家の数」は共に日本有数の多さ

創業の地、
仕掛けの地に
浜松を選んだ。
その理由とは？

message



僕のように「一度、浜松を離れてみる」という選択肢もおすすめですよ。



店内奥のギャラリー
スペースにて。学生
バイトの「なるっコ」
2人と

フツの蕎麦屋
じゃ、つままない。



手打ち蕎麦naru

石田貴齡さん



【やっていること】ギャラリー併設の蕎麦屋
【暮らしの楽しみ】仕事、おいしいものを食べること

■1972年生まれ ■浜松市浜北区出身 ■気賀
高校(現:浜松湖北高校)卒 ■東京造形大学でデ
ザインを学び、その後、浜松出身の友人とアパレル買
付業の会社を立ち上げた。バイヤーとして7年ほど東
京とニューヨークを行き来した後、アパレル業界を引
退。ニューヨークで親交を深めた先輩(料理人)が働く
東京のレストランに拾われ、本格的に飲食業を学ぶ。
結婚し、家族が増えたことをきっかけに浜松にUター
ン。2008年、浜松中区板屋町に「手打ち蕎麦 naru」
を開業した。

気賀からエイコラと自転車をこいで街中に。それが高校時代の日課でした。アパレルショップやヘアサロン、音楽イベントに通い詰め、大人たちから刺激をたくさん受けました。大学進学の後、東京とニューヨークを行き来するアパレルショップバイヤーとして活動しましたが、バイヤーだけでは食べていけず、マンハッタンの老舗和食店でバイトの日々。そこで知り合った先輩料理人との出会いが、飲食業を志すきっかけの一つとなりました。先輩に夜な夜な飲み連れ出され、飲食業のイロハや人生について、とことん語り合いました。

その後、家族が増えたこともあって浜松にUターン。「手打ち蕎麦 naru」を開店しました。正直、開店当初は浜松に対するネガティブな思い込みがありましたが、まず驚いたのが野菜のおいしさ。それに、困っていることがあるとすぐに手を差し伸べてくれる強いコミュニティにも随分と助けられました。

うちは蕎麦屋だけど、ギャラリースペースがあって、地元学生や若手クリエイターたちが何かを表現する場所をつくったり、僕のこれまでのつながりから有名アーティストを浜松に招いたりしています。県外からはるばる訪れるお客さんもいる。今度は僕が、若手が手掛かりをつかむシーンづくりの手伝いができればとも。浜松を一度離れた僕だからこそ、この街でできることがあるはずだと思っ
んです。